

お手伝い遊びのススメ

子どもの喜び・自信・意欲を育てるために

1歳半頃は大人の真似が上手にできるようになり、何でもやろうとする気持ちが育ちます。そして、2歳頃からはできないことでもやりたがるようになってきます。そのため、この時期は子どものやる気を生かしたお手伝い遊びがお勧めです。しかし、この時期はまだ自分がこうしたいということと、自分ができることのギャップがわかりません。大人のサポートが必要です。



1歳半では

こんなことができるようになります

★野菜を取る

買い物のあとや料理の前に、野菜を並べて子どもに取ってもらいます。「にんじんを取ってね」「ブロッコリーちょうだい」など声をかけます。



★野菜を洗う

大きな入れ物に水をたっぷりためて、野菜を洗ってもらいます。



★洗濯物みつけ

取り込んだ洗濯物の山の中から、たたむものを探してもらいます。「これと同じ靴下あるかな?」や「〇〇ちゃんのタオルどこだ?」など声をかけます。自分の靴下やハンカチなど一緒にたたむのも良いでしょう。



★食事の準備や片付け

食事の前に「おはし持って行って」「〇〇にスプーン渡して」など声をかけます。食事後には「お皿持ってきて」と片付けをお願いしてみましょう。



● 失敗しにくい環境を整えよう ●



● 子どものやる気を引き出そう ●

Empty rounded rectangular box for notes.

Empty rounded rectangular box for notes.

Empty rounded rectangular box for notes.

Empty rounded rectangular box for notes.

「やらせよう」と言わせないで、
やらせようという気持ちと大きな自信が必要です。
そして、君の自信はやってみたいという意欲につながります。